

現代の地球環境学の成果を<京ことば>で練り直すことにより、
世界環境都市にふさわしい、あらたな、力のある美意識や生活文化をさぐり、
地域にひろめるための連続懇話会です。

伝統的な京町家を舞台に、今回は「京に構える」をテーマとして開催いたします。
皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

はんなり京都 嶋臺塾

第36回 平成28年7月19日（火）午後6時～8時

京に構える

挨拶： 藤井 滋穂（三才学林長）

洛中から：「京で焼きものと生きる」
ロバート・イエリン氏（陶芸商）

霞が関から：「文化庁が京都で考えたいこと
—日本の津々浦々を文化の力で元気に—」
下岡 有希子氏（文化庁長官官房政策課課長補佐）

司会： 平田 彩子（京都大学大学院 特定准教授）

主催： 京都大学 地球環境学堂・学舎・三才学林

協力： 嶋 臺（しまだい）

嶋臺

● お申し込み・お問い合わせ先
（定員60名・要事前申し込み）
京都大学 地球環境学堂 総務掛
電話 (075) 753-5630

嶋臺本陣ギャラリー
京都市中京区
東洞院御池北側
(075) 221-5007

